

科目名		家庭総合	学年	普通科				必／選	単位数
			2	アドバンス		キャリア	スポーツ	必	2
				国文	理進				
			○	○	○	○			

学 習 目 標	・人間の生涯にわたる発達と生活の営みを総合的にとらえ、家族・家庭、衣食住、消費や環境など、生活を主体的に営むために必要な理解を図るとともに、それらにかかわる技能を身につけるようにする。 ・家庭や地域及び社会における生活の中から問題を見いだして課題を設定、解決策を構想・実践、考察するなど、生涯を見通して生活の課題を解決する力を養う。 ・さまざまな人々と協働し、地域社会に参画しようとするとともに、自分や家庭、地域の生活を主体的に創造しようとする実践的な態度を養う。							
使 用 教 材	教科書：家総 703 家庭総合 副教材：なし							

評 価	評価法	ロイロでの提出プリントの内容、実習の取り組み、定期テスト、授業態度						
	評価観点の趣旨	a	知識・技能	人間の生涯にわたる発達と生活の営みを総合的にとらえ、家族・家庭の意義、家族・家庭と社会とのかかわりについて理解を深め、生活を主体的に営むために必要な家族・家庭、衣食住、消費や環境などについて理解しているとともに、それらにかかわる技能を身につけている。				
		b	思考・判断・表現	生涯を見通して、家庭や地域及び社会における生活の中から問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを根拠に基づいて論理的に表現するなどして課題を解決する力を身につけている。				
		c	主体的に学習に取り組む態度	さまざまな人々と協働し、よりよい社会の構築に向けて、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、地域社会に参画しようとするとともに、自分や家庭、地域の生活を創造し、実践しようとしている。				
	上に示す観点に基づいて、各観点で評価し、学期末および学年末には観点別学習状況の評価（A、B、Cの3段階）および評定（1～5の5段階）にまとめます。							

期	月	時数	学習項目・単元	学習内容	評価方法		
					a	b	c
1	4	1	ホームプロジェクトと学校家庭クラブ活動の意義	家庭科で何を学び、どのような学習活動をしていくのかを知る。ホームプロジェクトの進め方について理解する。	プリント	プリント	プリント

実習や提出物の配点を大きくします。提出プリントはロイロで行います。自己管理をしっかりしてください。
学習後には自立した生活ができることを目標に、家庭科の勉強を積み重ねて下さい。

令和 7 年度 家庭 科